



大和会だより

大和会の理念

「生命の尊厳と人間愛」

運営方針

1. 私たちは、利用者さまの権利を尊重し、誇りと責任を持って「利用される方がたのために」を心がけます。
2. 私たちは、急性期医療から在宅介護まで一貫して、常に温かく、質の高いサービスをめざします。
3. 私たちは、保健・医療・福祉水準の向上のため、専門知識の修得や技術の研鑽につとめます。

患者さまの
権利と責任

1. 公正な医療を受けることができます
2. プライバシーが尊重されます
3. 医師による説明を受け医療行為を選択することができます
4. 医療の内容を知ることができます
5. 病院の提供するサービスに意見を述べるすることができます
6. 病院の規則を守り医療に参加し協力する責任があります

30

2003(平成15)年
11月20日発行

電子カルテシステムを稼動しました

前号でもお伝えした通り、東大和病院は15年11月1日より電子カルテシステムを稼動いたしました。まだ、職員も不慣れで皆さまにご迷惑をおかけしている点多いかと思えます。

しかし、今後はカルテ搬送などの作業がなくなることにより、患者さまの待ち時間の軽減、また診療中に、必要に応じてご自身のカルテを医師と一緒に見るという情報開示につながるものと考えております。

さて、今号では、その電子カルテシステムの具体的な内容と診察手順についてご紹介したいと思います。

電子カルテの画面と画像

こちらが実際の電子カルテの画面と画像です。

カルテ画面、内視鏡、CT・血管造影画像などの放射線画像が電子カルテの中に入り、電子カルテ1つで全ての情報を見ることができるようになります。

写真は電子カルテの画面です。患者さまへの説明(カルテ開示)など、インフォームドコンセントを目的に、2画面設置しています。



電子カルテでの診察風景

● 外来

外来では、このように診察します。
ご自分のカルテをモニター画面で見ながら
診察が可能です。



● 病棟

病棟では、このようにパソコンを
カートにのせて、その場で入力していく
予定です。

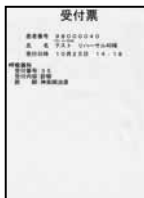


外来診療の手順

電子カルテシステム導入で、外来診療の流れが若干変更しました。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

初診の患者さまは

1番窓口（受付）までお越し下さい。カルテを作成いたします。ここで作成したカルテは、各診察室など、院内のどこでも見れるようになります。ここでは、受付票が入った受付フォルダーと受付票をお渡します。受付票は患者さまのものです。



再診の患者さまは

入り口左横の自動再来機にお越しください。（15年1月以前にかかった方、または、初めて受診される診療科は、2番窓口（受付）までお越し下さい）診察券を“診察券入り口”に入れると受付票が2枚出ます。1枚は患者さま用です。もう1枚をフォルダーに入れて下さい。



各診療科前の受付 でお待ち下さい

各診療科ごとに受付があります。受付フォルダーを黒いかごに入れて下さい。順番が来ましたらお呼びしますので、診察室の前でお待ち下さい。



会計です。会計6番 窓口にお越し下さい

お呼びするまでお待ち下さい。なお、従来どおりキャッシュカード（デビットカード）で直接引き落としが可能な、自動支払機もございます。

診察です

自分のカルテをモニター画面で見ながら診察を受けることができます。

また、次回の予約も医師がその場でとります。（一部の検査は処置室で受け付けます。後日、予約日の変更等ありましたら、

予約センター042-562-1288
にお電話下さい。）

診察終了後は、会計5 番窓口にお越し下さい

診察終了後、受付フォルダーを会計5番窓口にお出し下さい。





ふじの
藤野医院

藤野^{たかし}隆先生
(小児科 内科)
- 武蔵村山市 -



取材当日、定刻に伺ったものの、待合室にはすでにどなたもおらず、しまったと思いながら恐る恐る診察室を開けると、藤野先生がひとりで新聞を読みながら待っておられた。恐縮していると、先生は、「ほんとに私なんかでいいの」と矛先を変えてくれ、物静かに言葉を選ぶようにしてお話して下さった。

先生は、昭和47年に慶応大学医学部を卒業後、同大小児科医局入局、主に足利日赤病院、立川共済病院小児科勤務を経て、昭和55年現在地に開業された。開業した頃は、小児科が主だったため、特に時間外や夜間の救急が多く、苦労されたという。

「現在は周辺に救急を診てくれる病院が増えたので助かっています。でも近頃は内科の患者さんも半分くらい来院するようになり、勉強するのも内科系が多くなりました」。傍らにはたくさん医学蔵書が、うず高く積まれていた。

スタッフは、看護師さんが2名と事務の方3名が、交代で勤務されている。予防接種の時期になると奥様も借り出されるほどの忙しさとなる。

「そうはいつでも20年前と比較すると、小児の重症感染症は減り、また、最近はこの村山でも少子化を感じますね。それでも昨今、小児の診療が問題となっているのは、実は社会的な要求も多いと思うのですよ。つまり、ご夫婦が共稼ぎで、時間外でないとお子さんを連れて来れないので、夜間の小児救急体制に不安感を募らせるのではないのでしょうか」。

藤野医院は、そのような状況を考慮し、午後の診療時間を5時から6時に変更して久しい。

午前の診察を終えた待合室はひっそりと静まり返り、それがかえって先ほどまでの忙しさを物語っているようだった。小児用の絵本はすでに綺麗に整理され、午後のお子さんたちを待っている。



武蔵村山市本町
2-17-3
042-560-0019



12・13ホスピタルコンサートを開催します



〔音楽会へのご案内〕

公開ホスピタルコンサート in 東大和病院・ケアセンター

患者の皆さま・利用者の皆さま、
そして一般の皆さま（要予約）と一緒に
地域に根ざした開かれた医療福祉の現場で
コンサートを楽しんで下さい

歌とハープによる 心に沁みるハートフルサウンド

2003年12月13日(土)

午後1:40~2:40

介護老人保健施設東大和ケアセンター

2F 多目的ホール

出演 西村協(ヴォーカル)

西村光世(ハープ)

入場無料

(一般の方は下記までご予約下さい)

〔NPO法人ホスピタルコンサート2001事務局〕

TEL: 042-577-8845

FAX: 042-580-6006

メール: nsmr-cat@yb3.so-net.ne.jp

ホームページでもご覧いただけます

<http://www008.upp.so-net.ne.jp/HC2001/>

後援 東大和市

企画 特定医療法人財団 大和会

NPO法人ホスピタルコンサート2001



〔西村 ^{きょう}協さんプロフィール〕

1970年キャニオン・レコードよりデビュー。80年よりソロシンガーとして活動開始。数多くのテレビドラマの主題歌を手掛け、ホテルディナーショーやコンサート、ライブスポット等で幅広いレパートリーで活動を行っている。最近では、映画評論家・水野晴郎氏との同監督作品「シベリア超特急」エンディングテーマ曲やソング&シネトークコンサート「20世紀魅惑の映画音楽をあなたに！」なども展開している。

〔西村 光世さんプロフィール〕

日本各地で通常の活動を続けながら1998年にホスピタルコンサート2001を立ち上げ、翌99年にはNPO法人の認可を受け現在に至る。同代表。フィンランド国立音楽院シベリウス・アカデミーハープ科卒。

接遇キックオフ大会が開催されました

10月3・17日(金)に大和会接遇キックオフ大会が開催されました。両日とも三井住友銀行グループSMBコンサルティング株式会社の佐伯清貴先生と日野原万記先生をお招きして、「患者さま・利用者さまの満足度を高める病院・施設づくりをめざして」の演題でお話していただきました。接遇は大和会の信頼を高める上で重要な要素です。職員一人ひとり、真剣なおももちで聴講していました。



東大和市医師会懇談会が行われました

10月6日(月)東大和市医師会懇談会が7階会議室で行われました。当日は15の医療機関の先生方が出席され、日頃の医療連携が円滑に行われているか、アンケート報告などを交えながら、活発な意見交換が行われました。



自衛消防訓練操法大会が開催されました

10月7日(火)「自衛消防訓練操法大会」が、東大和市の芝中多目的広場にて行われました。この大会は、東大和市・武蔵村山市の中で自動火災報知設備と屋内消火栓を有する事業所が、「自衛消防隊」を3名編成し、消火栓ホースなどを扱いながら、機敏な動作と正確性を競い順位を決めるものです。今年は男子隊12隊・女子隊7隊が参加しました。大和会からは、女子隊として3名が選ばれ、忙しい勤務の合間をぬって練習を続けてきました。当日は練習の成果が生かされた、機敏で立派な操法となりました。



病院ボランティアさんの懇談会が行われました

10月10日(金)2階会議室で、病院ボランティアさんとの懇談会が行われました。当院では、現在石鹸づくりや車椅子・点滴台の整備、お話相手やシーツ交換、理美容など数多くのボランティアさんに活動をしていただいています。日々、職員の行き届かない部分をサポートして下さってるボランティアの皆さんが活動しやすい環境作りを、これからも目指していきたいと思えます。



第3回大和会研究集会在開催されました

10月11日(土)、大和会の保健・医療・福祉の質の向上と、職員間のコミュニケーションを図る目的で、第3回研究集会在行われました。第3回のスローガンは、「大和会の新たな展開」～その機能と役割をみすえ～でした。当日は10題の演題に沿って、職員それぞれが職務を通じて学んだことや、感じたことなどが発表されました。



栄養一口メモ

辛味食材：しょうが・とうがらし

しょうがの効能：「しょうが」に含まれる辛味成分のジンゲロールやショウガオールの高い殺菌作用が、のどの痛みや悪寒などのかぜの症状を緩和します。またジンゲロールは、発がんを初期の段階で抑制する作用もあります。



食べ方： 「新しょうが」をさっとゆでて甘酢に漬けると、保存性ととも殺菌力が高まります。

とうがらしの効能：「とうがらし」に含まれる特有の辛味成分「カプサイシン」が、体内に蓄積された脂肪を燃焼させてエネルギー代謝を促進し、肥満を予防します。また「カプサイシン」には、疲労を回復させる作用もあります。



食べ方： 脂肪燃焼をうまく発揮させるには、香辛料や薬味として少量を継続してとることがコツです。

(栄養科 管理栄養士:宮野 励子)

なぜなぜ コーナー

今回のテーマは『このスポーツは、なあに?』です。

(きみの得意のスポーツは?) [解答はP7に]

1. トライは明日にしようと、論じているスポーツは、なあに?
2. 警察から逃げるのが得意な人のやるスポーツは、なあに?
3. セールスマンが得意なスポーツは、なあに?
4. 観衆の見ている前で、殺したり、刺したり、盗んだりしているのにみんなが拍手しているスポーツは、なあに?
5. さくらんぼを見つけるスポーツは、なあに?
6. 男の子が自分のふとんをさがすスポーツは、なあに?



年末年始休診について

12月30日(火)～1月4日(日)までの期間、救急外来を除き外来診療は休診とします。

公開医学講座のご案内

第62回	「気管支喘息について」(12/6・土)	呼吸器科 医師 寺尾 一郎
第63回	「胃十二指腸潰瘍とヘリコバクターピロリ感染」 (1/10・土)	消化器科 医師 市場 洋
第64回	「シミとシワについて」(2/7・土)	形成外科 医師 中谷 恭子

(予約不要・参加費無料・会場:東大和ケアセンター2F 会議室)

インフルエンザ予防接種のご案内

当院で、インフルエンザの予防接種がうけられます。
予約のお申し込み、お問い合わせは、
042-562-1411 内線(2211)の処置室で受付いたします。



ケアセンターからのお知らせ

東大和ケアセンターの通所リハビリテーションが定員50名から60名に増員しました。

東大和ケアセンター6周年記念講演会のご案内

12月13日(土) 日本医科大学リハビリテーション科教授の竹内孝仁先生をお招きして、東大和ケアセンターの6周年記念講演会を行います。皆さまお誘いあわせの上、ぜひご参加下さい。

日時：12月13日(土)午後5時30分から
場所：東大和ケアセンター2階多目的ホール
講師：日本医科大学 リハビリテーション科教授
竹内 孝仁 先生
テーマ：「パワーリハビリテーションについて」



お申し込みは予約制となりますので、ケアセンターまでお問い合わせ下さい。
電話042-566-6631

ちょっとメディカル

「寝たきりの予防について」

みなさん、「寝たきり」という言葉をご存知ですか？欧米にはない日本特有の言葉で、その背景には畳に布団で寝起きする日本の生活習慣が影響しているようです。では、寝たきりになってしまうのには、どんな理由があるのでしょうか。多くは老化などによる体力の低下、転倒による骨折、脳卒中の後遺症による体のマヒがきっかけとなります。また、それらが回復して病院や施設を退院し、自宅に戻ってから寝たきりになることがあります。本来なら動けるはずのひとを、自宅での過介護などにより「寝かせきり」の状態にさせてしまうケースがそれです。

私たちは動いて生活することで、体のさまざまな機能を維持しています。体を動かさないことがさまざまな弊害を及ぼし、その弊害は「廃用症候群」と呼ばれています。

では、「寝たきり」になってしまうと起きる「廃用症候群」の具体例をあげてみましょう。

脳に出入りする刺激が少なくなり、精神機能が低下したり痴呆が始まりやすくなる
心肺機能が低下し、上体や頭を起こしただけで目まいや立ちくらみがする（起立性低血圧）

関節が固まりやすくなる関節拘縮（こうしゅく）

筋力やバランス能力の低下

骨が萎縮して、もろく折れやすくなる骨粗しょう症

床ずれ・褥創（じょくそう）

などがあります。

これらの廃用症候群や寝たきりを予防するためには、運動を主体としたリハビリが最適ですが、一番大切なのは「今できている機能を維持すること」です。運動は生活の質を高めるための道具として考えるとよいと思います。またその方法は、病気や骨折の種類、その患者さまの全身状態などにより異なります。必要のない運動をやみくもにあれもこれもと行うことは、過負荷となる場合が多くお勧めできません。主治医やわれわれリハビリスタッフにご相談ください。

次回もリハビリテーションのお話です。

（リハビリテーション科：石田 泰博）



最近、音楽の安らぎと癒しの効果が認められてきたようです。特に、病気の治療に用いるのを「音楽療法」といい、海外では一九五〇年代に本格的に取り上げられるようになったと言います。日本では約二〇年前から取り組みが始まり、五年前に全国の関係団体が『日本音楽療法学会』を、「音楽のもつ生理的、心理的、社会的働きを用いて、心身の障害の回復、機能の維持改善、生活の質の向上、行動の変容などに向けて、音楽を意図的、計画的に使用すること」のもとに発足。一定の訓練を受けた専門家に「認定音楽療法士」の資格を与えるなどの活動をしているとのこと。

以上は、九二歳の現役医師であり、この学会理事長でもある日野原重明先生の受け売りですが、当大和会でもNPO法人ホスピタルコンサート2001の協力のもとに、第二回ホスピタルコンサートを企画しましたので、ぜひご参加ください。ちなみに、日野原先生はこのNPO法人の発起人でもあります。

編集後記

編集・発行 特定医療法人財団大和会（院外広報誌 隔月発行）

〒207-0014 東京都東大和市南街1-13-12 TEL 042-562-1411 FAX 042-562-1399

ホームページ <http://www.yamatokai.or.jp>